

釜石市の震災復興の経験を世界へ

8/18、動画教材完成披露会を開催

国際協力機構(JICA)は、釜石市及び東松島市の協力を得て動画教材「インドネシア国中部スラウェシ地震復興支援:コミュニティ再生・生業回復の取り組みー日本の復興経験の現地適用化ー」を作成してきました。その完成にあたり、8月18日に釜石市役所にて披露会を開催します。

2018年にインドネシア中部スラウェシ州は地震、地滑り、津波に見舞われました。復興にあたり、岩手県釜石市・宮城県東松島市の東日本大震災からの復興の経験、特に住民と対話を重ね丁寧に合意を形成しつつ、まちづくりや生活再建の後押しを進めてきた取組が現地へ伝えられ、JICAはその橋渡し役を担ってきました。動画教材は、これらの取り組みが非常に役立ち、交流を通して確かな成果と連携が生まれたことを次世代へ継承し、伝えるものです。

動画作成にあたっては、釜石市鶴住居町根浜地区や釜石高校などで関係者インタビューや撮影が行われました。

動画教材は約46分の本編と、約5分のダイジェスト版があり、日本語版に加え、英語版、スペイン語版も作成され、web上で公開される他、今後、世界各国の行政官に対する研修や、日本や海外の学生に対する講義等の場で利用される予定です。

今回の完成披露会では、JICA社会基盤部都市・地域開発グループ次長から釜石市長に完成DVDを贈呈し、上映します。ぜひ取材をご検討下さい。

○日時:令和4年8月18日(木)9:30-10:00

○場所:釜石市役所 第2会議室

○釜石市参加者:野田市長、晴山副市長、佐々木総務企画部長、金野総合政策課オープンシティ推進室長

○ビデオの上映:第2会議室のディスプレイで上映

○当日のプログラム案:

1. 挨拶・自己紹介
2. ビデオ紹介・上映



写真：インドネシア中部スラウェシ州パル市にて（前列中央が釜野釜石市総合政策課オープンシティ推進室長）

【本件に関する問い合わせ先】

◆釜石市と JICA の対インドネシア協力・
動画教材について
JICA 社会基盤部
都市・地域開発グループ 松原千枝子
Tel 050-1880-3446
e-mail: Matsubara.Chieko@jica.go.jp

◆当日の取材について
釜石市役所 総務企画部 総合政策課
オープンシティ推進室 主事 大尻悠矢
Tel : 0193-27-8463 (内線 : 163)
e-mail : ojiri2222@city.kamaishi.iwate.jp